

# 写真家 内田良平 山岳写真教室

## 新緑の上高地と残雪の乗鞍岳

主催 NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会 共催 松本市

後援 長野県教育委員会 松本市教育委員会

信濃毎日新聞社、朝日新聞松本支局、毎日新聞松本支局、読売新聞松本支局、産経新聞長野支局、中日新聞社、市民タイムス、松本平タウン情報、長野日報社、SBC 信越放送、NBS 長野放送、TSB テレビ信州、abn 長野朝日放送、テレビ松本ケーブルビジョン、FM 長野、長野県写真連盟

残雪頂く穂高岳を仰ぎ、花咲き競う新緑萌える上高地を舞台に、山岳写真家内田良平氏を講師に迎え「山岳撮影テクニックの習得」を目的とした企画です。内田良平さんが山男らしい心意気で指導してくれます。



大正池からの残雪の穂高

期間 6月11日(土)～12日(日) 《1泊2日》

講師 山岳写真家 内田良平氏



日本を代表する山岳写真家。1936年横浜市生まれ。主な作品に「エベレスト街道」「カトマンズ百景」「アンナプルナ周遊」「ヒマラヤ巨峰14座と高峰」「上高地」「日本百名山」「ヒマラヤ50峰・岩雪氷雲そして光」など。日本山岳写真集団同人、ベルニナ山岳会々員、日本山岳会々員

集合場所：6月11日(土)AM7:00 市営沢渡第二駐車場集合

松本からは、AM6:00 県松本合同庁舎駐車場に集合して乗り合わせて行く事も出来ます。

コース：①6/11 AM8:00 市営上高地アルペンホテル集合(河童橋から5分)

撮影講義の後、上高地周辺から大正池、そして乗鞍高原で撮影指導を受けます。

夜、乗鞍番所「ロッジほうき星」に泊し、作品の講評とミーティングをします。

②6/12 早朝から一ノ瀬牧場等で撮影の実地指導を受け、日本そばの

昼食後、番所大滝撮影後、PM3:00 松本にて解散予定。

定員：10名

参加費：30,000円

宿泊：番所「ロッジほうきぼし」、1泊2食、翌日昼食付、講習料、山岳保険含む。

(但し、11日昼食並びに各地から松本又は沢渡までの交通費は各自負担)

持ち物：写真機<一眼レフ、デジタルカメラ可>、三脚、他登山用具、帽子、手袋、軽登山靴、雨具、着替え、懐中電灯<ヘッドランプ>、水筒<又はテルモス>、洗面具、(朝・夕は冷え込みますので防寒具の用意をして下さい)

その他：写真機材をアルペンホテルに宅配便で送ることも可能です。

(〒390-1516 松本市上高地 市営上高地アルペンホテル TEL0263-95-2231)

※6/10、市営上高地アルペンホテルに前泊する事も出来ます。1泊2食、12日昼弁当付9,000円

☆講評会と作品発表：後日、講師内田良平さんより講評会を開催。日時、場所等は追ってご連絡致します。

参加作品は井上デパート本店7階大ホールにて2017.1～2展示予定。

※申し込みは、6月8日(水)締め切りです。

問い合わせは、NPO 法人松本ヒマラヤ友好会(MHC)事務局

TEL 0263-47-6197 FAX 0263-47-5685 E-mail:mhc@lily.ocn.ne.jp

ホームページもご覧下さい。 <http://www1.ocn.ne.jp/~mhfc/>



残雪の乗鞍岳